

R-18

本文イラスト×20枚
文字入り差分×20枚
鉛筆原画×20枚
合計60枚

林原ひかりデジタルアートワーク集vol.04

肉便器04



竹林春美(たけばやしはるみ) 15歳 中○

あなたの想像で性処理用肉便器奴隷に染め上げてください





神里早夜子(かみさとさよこ) 〇歳 小

夏休み、田舎に遊びに行ったとき母方の親戚(またいところ)30代ロリ男により性的調教を受ける
性に興味を持ち始める年ごろだったせいか、ロリ男の言葉に簡単に騙され家族所有の古い蔵の中へ、
面白いものを見せると連れてこられ、蔵の中で古びたダンスから取り出した枕絵(春画)を早夜子に
見せる。

早夜子は食い入るように春画の手に取り見始める、ロリ男は事細かに春画の内容を教える

昔の人は早夜子くらいの年でこんな気持ちの良い事をしていたと何度も耳元で言い聞かす

ロリ男は早夜子を抱きしめ「ちよつと、真似してみようよ」と促し下着の中に手を入れる

早夜子は息遣いが荒くなり…

早夜子が田舎にいる間、ロリ男は毎日蔵へ連れ込み調教をした

ロリ男のチ〇ポを子宮口まで深々とくわえ込むまでになった、肉便器奴隷の完成。



山本さくら(やまもとさくら) 17歳 小

実父42歳の肉便器奴隷

さくらが17歳の頃から実父に性的調教を受ける

実父がさくらに手を出し始めたのはさくらの母親が浮気性で家を空け男遊びをしていたのが原因である。

妻への腹いせに実娘に悪戯を始めたが本気になり性欲処理の肉便器にしてしまう。

その後妻が男と駆け落ちしてしまいさくらへの調教が加速

「ほら、さくら…カメラ！カメラ見て！」

「えっ…うん」

「カメラ見て、お父さんのチ○ポ…入って気持ちいいっ！って」

「…うん」

「カメラ見て、カメラに向かって言っってっ！」

「…おとうさんのチ○ポ…きもちいい…」

「さくら！お父さん…出るよ…さくらの中につ、出るよ！」

「うん…出して」

父親の行為はさくらにはまだ理解できないが、淡々と受け入れるのがさくらにとっての日常であると小さな身体で受け止めている



満島かをり(みつしまかをり) 1歳 小

英会話スクールの外国人教師36歳ロリ男により性処理用肉便器奴隷に調教

マンツーマンの個人レッスンで英語と日本語を巧みに使い言葉巧みに洗脳

外国人特有のスキンシップでレッスン中に身体を触り疑われることなく少女を弄ぶ

また、レッスン中にリラクゼーションと称しアロマキャンドルを使用(実はアロマの中に催淫性のある

脱法ハーブが入っており、その効果もあり少女は教師の言うなりに)

教師はチ○ポを少女の眼前に出し身振り口で口に銜えるように促す

高揚した少女は疑いもなく勃起したチ○ポを銜える、ゆうに30センチ近い赤黒く反り返ったチ○ポが

少女の喉へと入っていく

丹念にしゃぶらせた後、少女に下着を脱がせ指と舌でスジを広げていく

怒張したチ○ポで膣の肉壁を押し広げ奥深く確実に侵犯していく。

肉便器と化した少女はレッスン中は常にチ○ポをはめられた状態で授業を受ける

「ニホンノショウジョハサイコウネ!」と仲間と話をしている。



熊田莉緒(くまだりお) 12歳 小

書道教室の講師32歳ロリ男の性処理用肉便器奴隷

姉の梨華11歳と1年前から教室に通う、通い始めたころからロリ男に目を付けられる

書道大会で入賞したことをきっかけにお祝いと称し、教室に呼び出され睡眠導入剤が入ったジュースを飲まされ、意識を失っている間に

ロリ男の餌食になる。

卑猥な写真を撮られ脅されてロリ男の言いなりのダッチワイフに…

休みの日にはロリ男の自宅(教室)に呼び出され、全身に墨を塗って

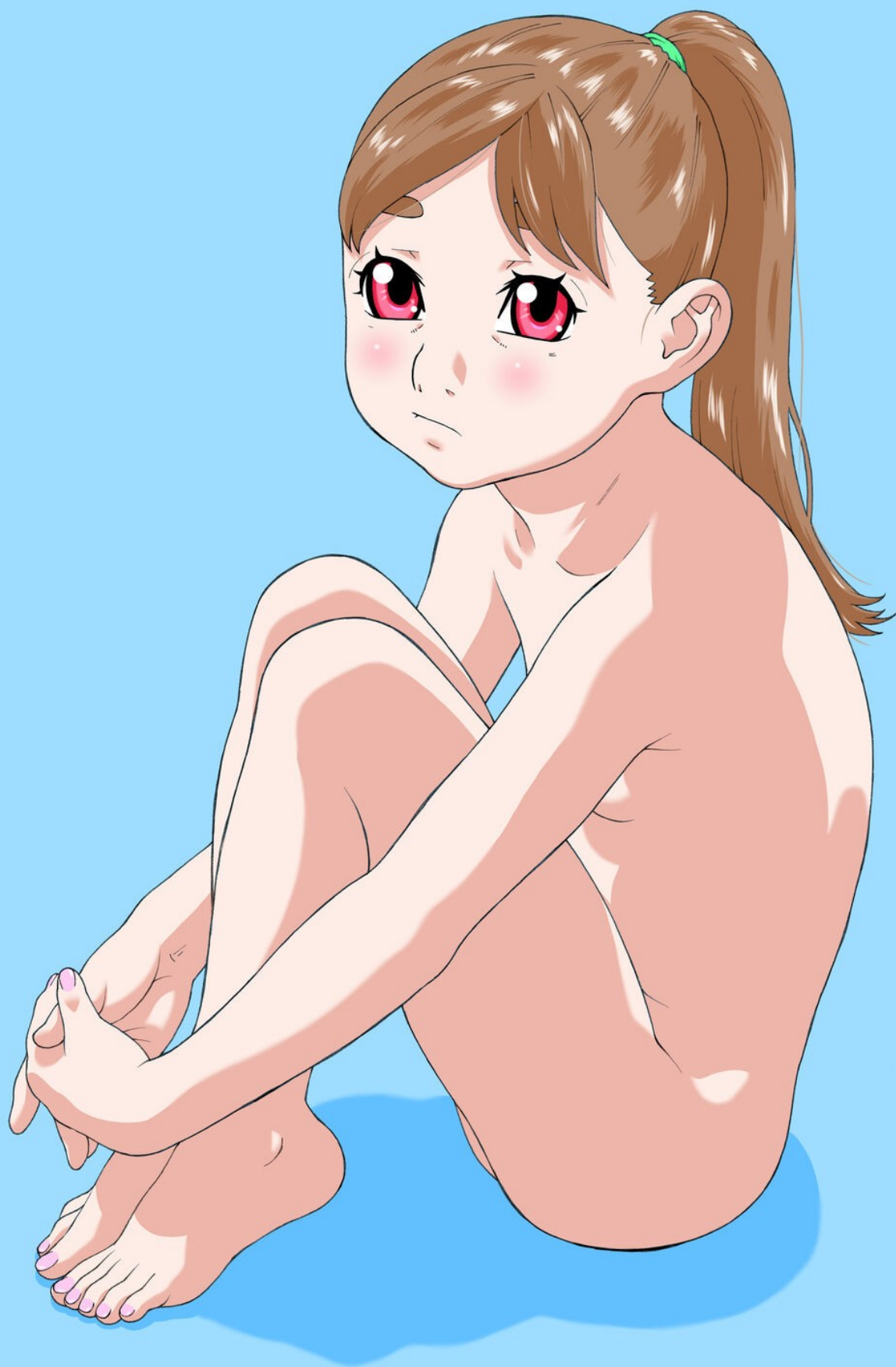
人拓やマン拓を取られ遊ばれ、その後はロリ男の気が済むまで性交

精飲を始め生挿入・膣内射精・アナル開発・アナル中出し・異物挿入

アナル小便浣腸・エスエム調教など。

ロリ男は莉緒にクラスメイトの少女を一人教室に連れてくるよう命じる
莉緒と同じくもう一人肉便器を増やしたいという

莉緒は「出来ない」と断るが「お前の姉を代わりにする」と言われ仕方なく承諾する



菊菜ことり(きくなことり) 19歳 小

無名ジュニアアイドルとして活動中、現在はまだ性処理用肉便器奴隷には至らず

オーディションの2次審査に受かりカメラリハ(カメラテスト)で呼ばれ撮影スタジオ来る

審査員の中にことりを気に入った演出家45歳ロリ男に目を付けられ呼び出される

撮影スタジオにはロリ男とことりの二人だけでロリ男がカメラを構えている

ことりは水着でカメラテストを受けると聞かされていたが水着が用意されていないとロリ男に話す

「時間も無いし、じゃあ、今日は裸でカメラテストしてみようか」とことりに言う

それはムリだとロリ男に話すと

「有名になりたいでしょ?、今いる有名な子はみんな裸でカメラリハしてるんだよ」とことりを説き伏せる

「僕の一声で合格できるかもよ…」

ことりは恥ずかしさを抑え全裸でカメラの前に立つ

「素直な子は…僕は好きだよ!」

ロリ男はカメラを回し少女の身体を舐め回すように撮影し続ける





小倉唯希(おぐらゆき)

17歳 中

担任教師40歳ロリ男により性処理用肉便器奴隷に調教

体育の授業中、使用停止中の体育倉庫にてロリ男に呼び出され

着衣のまま強制性交、大量に膣内射精

「あゝあ、先生お前の子宮に出しちゃったよ…」

「えっ、膣内はダメですよ」

「なんだ？先生が悪いのか？お前のマ○コが気持ち良すぎるからだろっ」

「そんなこと…言われても…」

「腹に力を入れて押し出してみろ、早く出せば孕んだりしないんだぞ！」

「うう…」

「そうだ、もっと力を入れて…おお、出てきたぞ」

「は…い…」

「これだけ出ればもう大丈夫だ！お前だって生チ○ホ入れて欲しいだろ」

「…」

「なんて言うんだ？」

「唯希は…先生の…肉便器です、身体は自由にお使いください」

「わかってればいいんだ！」



三間愛歌(みまあいか) 11歳 小

連れ子が目当てで結婚した義父4代ロリ男の性処理用肉便器奴隷

●歳の頃から母親に内緒で愛歌を悪戯し性的調教を施し自分専用の肉便器として扱ってきた

ネットで同好の志を見つけ情報交換してるうちにお互いの調教ペットを見せ合い、互いに交換し
みんなでまわして味わう様になる

ロリ男は愛歌を連れ少女が大好きな男たちの集まっている同志の部屋へ

愛歌を差し出すと瞬く間に男たちに犯されていく

小さな愛歌の穴は男たちに埋め尽くされ、男たちの精液が愛歌に注がれていく

ロリ男は別の男が連れてきた●歳の少女を激しく犯している

少女たちの目に光は無く虚ろな表情で男たちの責めを淡々と受けている

「愛歌ちゃん…なかなか良いじゃないですか！具合もいいし」

「そうですか？この子も良い味ですよ、締まりもいいし！」

部屋中に汗と精液の匂いが広がっていく



三浦みなほ(みうらみなほ) 11歳 小

家庭の事情で祖父に養女として引き取られるも、祖父の手により性処理用肉便器奴隷に調教
膣内射精を繰り返していたおかげで11歳にして祖父に孕ませられる

資産家の祖父は田舎の広大な土地で二人暮らししていた

養女となったみなほは祖父と二人暮らしになるが、みなほは学校には行かされず家庭教師を雇い
自宅にて勉学を強いられる

勉学以外の時間は祖父の世話を強いられ、養女とは言え使用人の様な扱いをされていた

祖父は毎日の風呂の時間、みなほを付き添わせ全裸で身体を洗うように指示する

祖父は性器をわざと勃起させ口と舌を使ってきれいにするように命令する

養女のみなほは逆らえるわけもなく従う

11歳にして祖父の性交の道具として調教され、毎晩犯されるようになる

少女の腹はある時を境に徐々に形を変えていく



志垣阿澄（しがきあすみ） 12歳 小

年の離れた兄25歳の性処理用肉便器奴隷

両親を交通事故で失い、兄妹2人で親の残した家に住んでいる

兄がオナニーしているところをこっそりのぞいていた阿澄

兄が仕事でいない間、部屋のごみ箱のティッシュを開き乾いた液体の匂いを嗅いだのは、鼻腔に漂う青臭さに股間がむずむずするのを感じていた。

机の引き出しからはみ出していたものを見つけ引き出しを開けると女性物の下着が出てきた

「コレ…阿澄のパンツ…」

兄が自分のパンツでオナニーしていることを知り、自分を女として見ていると気づく

その夜、兄のベッドに潜り込む

「お兄ちゃん、阿澄のパンツでえっちな事してるでしょ？」

「パンツじゃなくて阿澄がしてあげる」

兄は堰を切ったように妹を犯していく

「毎日していいよ、阿澄はお兄ちゃんの女になるから」

数か月後

妹の腹は見事に膨れ、兄との子供を孕む少女



高本凛々(たかもとりり) 10歳 中

副担任教師33歳ロリ男の性処理用肉便器奴隷

文芸部所属の凛々は、同じく部の顧問をしているロリ男に目を付けられ肉便器化される

人付き合いがあまり得意ではない凛々は読書が好きで文芸部に入部した

凛々は放課後部室に入り浸り下校時間を過ぎても一人で読書をしていた

部室で一人読書をして過ごす凛々に声をかけるロリ男、本をエサに凛々と親密になっていく

ロリ男は凛々の目につく場所に官能小説をわざと置き手にさせることに成功する

凛々は初めて読む官能小説にところをふるわせ下腹部が熱くなるような感じを受ける

次第にはまっていく凛々は、誰もいない部室で初めてオナニーをしてしまう

しかし、それはロリ男による罠であった。

ロリ男は部室に隠しカメラを設置し凛々を監視していた、そうとも知らず凛々は痴態を晒してしまう

ロリ男はその映像をネタに強制性交をする

その後肉便器となった凛々は毎日の様に部室でロリ男の性欲処理をさせられる



潮見詩乃（しおみうたの） 11歳 中

サッカー部顧問教師47歳ロリ男の性処理用肉便器奴隷

サッカー部のマネージャー見習いとして入部するも、ロリ男に目を付けられ肉便器化

憧れの先輩・サッカー部のキャプテンと一緒に部活をやりたくて入部するがマネージャーはすでにいるため

見習いとして雑務を担当。

そんな中部室で着替えているところをロリ男に見られ、スマホで動画を撮られてしまう

動画をばらまかれたくなければ言うことに逆らうなどロリ男に命令される

部活の休みの日、放課後人気のない部室に呼び出された詩乃は隠れていたロリ男に抱き付かれ身体を

弄られる

嫌がる詩乃を他所にエスカレートしつつには強制性交で処女喪失、肉便器に調教される

部活のある日は毎回ロリ男に犯され、部活の最中でも、部員がいる傍でもフェラチオや膣内射精を

隠れてやらされる



馬上さつき(まがみさつき) 1歳小

同じマンションの2階フロアに住む大学院生28歳ロリ男に

以前より目を付けられ性処理用肉便器奴隷に調教

その日、さつきが学校から帰宅しマンションのエレベーターに

乗り込むと男が二人乗り込んでくる

さつきの部屋は5階フロア、男たちは2階フロアのボタンを押す

2階のドアが開き、人が降りるともう一人の男がさつきの口を塞ぐ

突然の事に動揺し恐怖のあまり声も出せず、そのまま抑え込まれ

ロリ男の住む部屋へ連れ込まれる

男の一人がさつきを布団の上に押し倒す、声を上げる間もなく

もう一人の男がさつきの下着を脱がせ無理やり怒張したチ○ポを

性器の中に押し込んでいく

「痛い…やめてっ痛いよっ」

さつきの抗いも空しく、男たちは欲望のままに唯々犯す

男は激しく腰を振りさつきの中で果てる

鮮血と共に白濁した精液が溢れ出る

痛みと恐怖で呆然としているさつきを男たちは代わる代わる犯す

2時間ほどでさつきは解放される

誰かに話せば映像をばらまくと脅されて…



笹峰あおい(ささみねあおい) 17歳 中

クラスの男子生徒3名によって性欲処理の牝犬ペットにされてしまう

週末になると男子生徒の自宅に呼び出されてはその相手をさせられる

B「週末しか出来ないのはだりいな、何か学校でもやりてえ」

A「バカ、バレたらどーすんだよ、折角マ○コに出し放題のオマチャが手に入ったのによ」

C「使わない旧校舎の倉庫あんじゃん、あそこでやれねえ？」

A「あそここかつ、人も来ないし使えるかもなっ！」

B「イイじゃんイイじゃん、あそこでやろうぜ！授業中コイツ見てるとスゲつつこみたくてギンギンになるからさあ」

C「体育の時に、バックレてコイツ連れてってガンガンまわそうぜスリル！」

A「じゃあ、コレつけさせていくかつ」

B「何 それ？」

A「リモコンパイプ、兄貴が彼女に使ってたやつもらっただよ」

C「どーやんの？」

A「マ○コに入れて、遠隔で動かせるんだよ！体育の時間になったらスイッチ入れればそれが呼出しの合図な」

B「面白そう、あおい、これが動いたら遅れずに倉庫へ来いよ！遅れたらお仕置きするからな！」

C「想像したらまた勃起してきた、脚広げろよ！」



逢瀬まい(おうせまい) 1歳 高

クラスで委員長をする真面目な優等生を演じているが、裏では

援助交際をしスकेなオヤジ共から小遣い稼ぎをしている

セックスそのものはまだ誰にもさせておらず身体を触らせて対価

を得、自分も楽しみスリルを味わっている

「ヤダっ、この人…指の使い方すごい巧い…気持ちいい！」

「ねえねえ、まいちゃん…だっけ？…も…とお金出すから本番出来ない？」

「えっ、それはちよつと…ムリ…です…」

「指で弄ぶの嫌いじゃないけど、これって気持ちいいの君だけでしょ？」

「でっ、でも…現役の人…ですょ、生で触れるの…楽しいでしょ？」

「じゃあ、せめて…フェラとかしてくれない？2万出すから」

「(ふえらって…アレを吸める…っ…と？)」

「どうかな？…(指の先をくちくちと興奮)…するよ…」

「それは…(舐めるだけで2万…おかしな人だ)」

「精子飲んでくれたら、もう1万追加しても良いぞ！」

「あの…考えてもいいですか…(あ、いっちゃいそう…イクっ！)」

「おやつ？腰が痙攣してるよ…もしかしてイッた？気持ちよかった？」

「舐めるだけですょね？少しなら…しても良いですよ」

「じゃあ、ほら…2万、最後飲んでくれたら追加するね」



初蘭瑠璃(はつらんり) 17歳 高

「ちよっとお、もう少し奥まで突きなさいよ！初めてじゃないでしょ？」

「初蘭さん、ごめん…初めてだし、へたくそで…気持ちよくないよね」

「えっ、まあ…普通じゃない？大きさも人並だし」

「初蘭さんとエッチができるなんて夢みたいだよ」

「あんたみたいな冴えない男子が、こんな可愛いクラスの女子としかも

生でエッチができるなんてあり得ないんだからね、感謝しなさいよね」

「でも、なんで僕なんかとエッチしてくれるの…？」

「えっ、まあ…ボランティアよ…慈善事業ってこと、もういいでしょ

そんなこと…それよりもっと激しくやってよ」

「う、うん…頑張って気持ちよくさせるよ」

「(あ…ヤバイ…気持ちよくていつちやいそう、おつきくて奥までくる)」

瑠璃は以前からこの男子生徒に恋をしていた、クラスではあまり目立たず

勉強も運動も評価は低いし人気も無い地味な彼を

この日、二人は日直で放課後遅くまで教室に残っていた

二人で話をするうちにこんな事態になっていた

瑠璃は大好きな彼とこうしたいと願っていた、思わぬ展開で

想いを遂げることができ嬉しさがより一層興奮させていた

「初蘭さん…ごめん、出ちゃったみたい…」

「えっ、はあ？…あんたバカじゃないの？」



神崎愛菜(かんざきまな) 10歳 中

仲の良いクラスメイト女子が住んでいるアパートの別棟に居住する

フリーター時代ロリ男に目を付けられ性処理用肉便器奴隷に調教

クラスメイトの家に遊びに行ったときに敷地内で落とし物をしてしまう

それを拾ってくれたのがロリ男であった

実は以前から愛菜が来る度ビデオカメラで部屋の窓から観察していた

その日、愛菜が落とし物をした事でそれを拾い声をかけ、度々会うことで

仲良くなっていく

愛菜はアニメ好きでキャラクターのフィギュアを集めるのが趣味であると

知ったロリ男は同じくフィギュアを集めているとはなし、愛菜を部屋に

誘い、ロリ男は罠を仕掛ける

愛菜が以前から欲しがっていた高額なフィギュアに細工し愛菜が

触った瞬間壊れるようにしていた

愛菜は青さめ泣き出してしまう

「愛菜ちゃん、どうする？これ…プレミアついてるから20万ぐらいするよ」

「ごめんなさい…」

「愛菜ちゃんならこれの価値わかるでしょ？弁償できる？…じゃあさ」

ロリ男は弁償の代わりに愛菜に自分の言いなりになるよう話す

愛菜は身体を差し出しロリ男の肉便器になる



玉城美和子(たましろみわこ)

10歳 小

児童館のアルバイト職員28歳ロリ男に目を付けられ

性処理用肉便器奴隷に調教

児童館で仲良くなろうとロリ男の部屋へ出入りするようになる

美和子の両親は共働きで帰宅時間は何時も遅い、学校から帰っても

家には夜遅くまで一人きり、そんな中児童館へ通い寂しさと時間を

埋めていた

いつも遅くまで館に残っていた美和子の相手をしてるのがロリ男

二人は仲良くなり児童館が休みの日はロリ男の部屋で過ごすようになる

さみしがりの美和子はロリ男に無邪気にも抱き着き傍にいる

ロリ男は溜まらず美和子に悪戯をし始める

ロリ男の悪戯にも嫌がる顔せず小さい身体で受け止めている

その冷めた表情がロリ男をエスカレートさせついには性的調教へと

ロリ男は館で働くロリ男仲間を呼び、みんなで美和子をまわして

楽しもうと算段する

ロリ男たちの欲望が美和子の小さな身体を攻めていく

「前から美和ちゃんとやりたかったんだよ、さすがにきついなこの穴」

「もう、たまんないですよ早く入れたい」

美和ちゃん、こっち…お口開けて」



大和田菜摘（おおわだなつみ） 18歳 小

菜摘が居住するアパートの管理人52歳ロリ男の性処理用肉便器奴隷

アパートの管理人として業務をする傍らアパート住人の子供の世話もしている

母子家庭の菜摘は母親が仕事で帰ってくるまで管理人室でたまに時間を潰すこともありロリ男とも仲がいい

ロリ男は父親の代わりと称し菜摘に色々教え込む

菜摘もロリ男を父親の様に慕い一緒に風呂まで入るようになる

ロリ男は菜摘の身体を丹念に洗っていく

「ココの中もきれいに洗うんだよ」と膣の中にまで指を入れ弄るようにねっとり舐る。アナルや乳房も舌を使って

「よし、きれいになった、今度はなつちゃんがおじさんを洗う番だよ」

そう言って菜摘の前に座り身体を洗わせる

半ボッキしたチ○ポを丹念に手洗いさせると怒張し始め

「おじさん、なんか大きくなってきたよ…コレ」

「なつちゃんの洗い方が上手いから気持ちよくなって、男の人は気持ちよくなると大きくなるんだよ」

「ふーん、そうなんだ」

そんなことを続けその後強制淫行・肉便器となる

ロリ男仲間を呼んで、二人がかりで調教する



小林桃香(こばやしもか) 12歳 小

ネットのオンラインゲームで知り合った43歳ロリ男により

性処理用肉便器奴隷へ調教

ゲームを通じて個人的な悩みを話すうちに仲良くなり外で会うことを

約束する

何度か会って遊ぶうちロリ男の部屋にも出入りするようになる

部屋で会う時大半はゲームを二人でやって過ごす…

ある時、ロリ男が桃香に告白する

「おじさん、桃香ちゃんの事好きだよ…キスしてもいい？」

桃香は少し考えて

「うん…いいよ」

そのまま桃香は処女喪失

「桃香ね、たぶんこうなると思ってた、おじさんと」

始めは優しく桃香を扱っていたが事が進むにつれ次第に荒々しくなり

桃香を肉便器の様に扱い始める

嫌がる桃香を無理やり調教

ある日、一人の男が部屋にくる

「桃香ちゃん、もう一人のご主人さまだよ、二人で徹底的に調教してあげるからね」

林原ひかりデジタルアートワーク集vol.04肉便器04

2020年9月27日完成

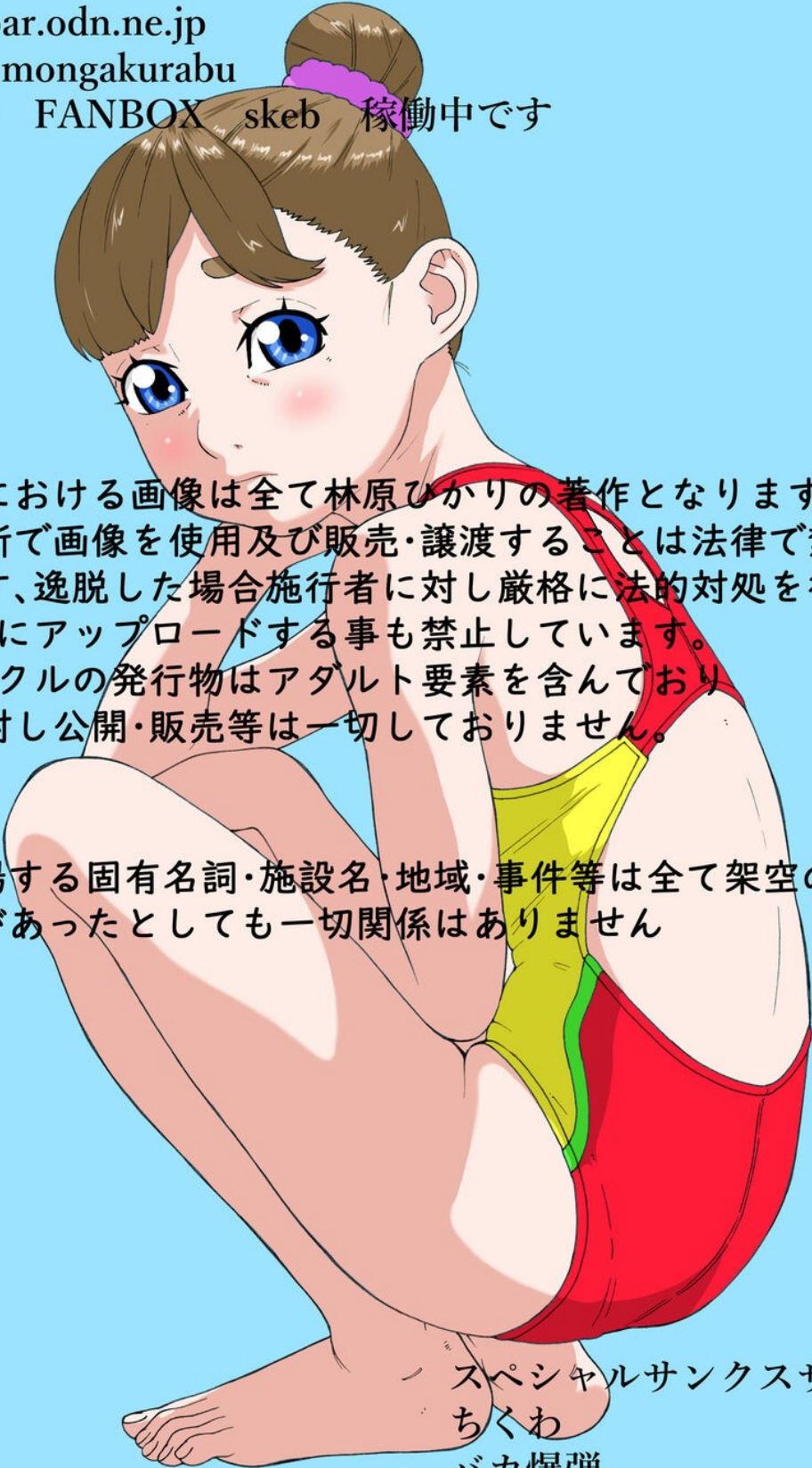
林原ひかり著作

モモンガ倶楽部発行

✉ okosama@par.odn.ne.jp

Twitter @momongakurabu

その他 pixiv FANBOX skeb 稼働中です



この作品内における画像は全て林原ひかりの著作となります。
著作者に無断で画像を使用及び販売・譲渡することは法律で禁止
されています、逸脱した場合施行者に対し厳格に法的対処を行います
無断でWEB上にアップロードする事も禁止しています。
また、当サークルの発行物はアダルト要素を含んでおり
未成年者に対し公開・販売等は一切しておりません。

作品内に登場する固有名詞・施設名・地域・事件等は全て架空のものです
実際のものがあっても一切関係はありません

スペシャルサクスサポーター
ちくわ
バカ爆弾
suikodenman
tgvgt
RaikenTB

©林原ひかり/モモンガ倶楽部

敬称略